

キッピッピ

三田市立図書館



2022年



12月



あたらしい本がはいったよ

れいぞうこのそこのそこ

りんごのまほう

うえだ しげこ / 作・絵

教育画劇 2022年10月 Eウエ

ゆうくんのおうちにじいじとばあばが、いろいろなフルーツでいっぱいのはこを送ってくれました。フルーツいちのにんき人気ものだと思^{おも}っているりんごは、おいしく食^たべてもらおうといそいそとじゅんぴをしていました。ところが、なかなか食^たべてもらえないばかりか、れいぞうこのそこのそこ「やさいしつ」に入れられてしまっ^いて…。



ねことことり

たての ひろし / 作 なかの 真実 / 絵

世界文化ブックス 2022年10月 Eナカ



ねこのしごとは、こぶしの木^きのこえだをきれいにたばねることです。あるお天気^{てんき}のいい日^ひにしごとをはじめると、ことりがうたいながらやってきて、まどにとまりました。ことりは、ほそいこえだが7本^{ほん}くらいひつようだというのです。ねこはこまっていることり^{たす}を助けることができるでしょうか？

⑩

児童室 12月展示

★各館で展示しています

《本館》 みんなのクリスマス & お正月

あんど しょうがつ

絵本^{えほん}に出てくるお友^{とも}たちは、クリスマスとお正月^{しょうがつ}をどのようにすごしているのでしょうか？
ワクワクするお話^{はなし}をあつめました。



くまのクリスマス

高橋 和枝 / 作

小学館 2015年11月 Eタカ

くまの家族^{かぞく}は、とうみんの予定^{よてい}をのばしてクリスマスをする
ことにしました。ツリーにかざりをつけケーキ^{つく}を作ってじゅんぴ
をしますが、ねむくてたまりません。くまの家族^{かぞく}が、初めて
クリスマスをお祝い^{いわ}するお話^{はなし}です。

《ウディタウン分館》 おまつりとあけまして

クリスマスやお正月^{しょうがつ}など冬^{ふゆ}がたのしくなる本^{ほん}をあつめました。

サンタの いちねん トナカイの いちねん

きしら まゆこ / 作・絵

ひさかたチャイルド 2008年10月 Eキシ

サンタさんとトナカイさん、クリスマスまでの一年間^{いちねんかん}いったい
何^{なに}をしているのかな？プレゼント^{づく}作りやクリスマスのためのか
らだ作り^{づく}、いろんなことをしているよ。さあ、一年^{いちねん}の始まり^{はじ}です。



《藍分室》 メリークリスマス

もうすぐみんなが楽しみ^{たの}にしているクリスマスですね。図書館^{としよかん}でもクリスマス^{ほん}の本をた
くさんあつめてお待ち^ましております。

どうぶつたちのクリスマスって？

アン・ウィットフォード・ポール / 文

デイヴィッド・ウォーカー / 絵 福本 友美子 / 訳

岩崎書店 2018年11月 Eウオ

どうぶつたちは、クリスマスにどんなことをしてすごすのか
な？さあ、読んでのお楽しみ^{たの}！やさしい絵^えにさそわれて、読み
おわたあとは、心^{こころ}があたたかくなる、そんな絵本^{えほん}です。





みつけたよ！こんな本



クリスマスのりんご クリスマスをめぐる九つのお話

ルース・ソーヤー、アリソン・アトリーほか／著者 上條 由美子／編・訳者
たかお ゆうこ／画家 福音館書店 2012年10月 Gソヤ



むかし、ドイツのある町で、心やさしい時計づくりのおじいさんにおきたクリスマスのきせきとは…。(『クリスマスのりんご』より)
クリスマスをめぐるあたたかいおはなしが全部で九つ。アドベントカレンダーをあけていくように、一つずつお話を楽しんでください。

女王さまのワードローブ

イギリス国民に愛されつづける女王エリザベスの物語

ジュリア・ゴールドディング／文 ケイト・ヒンドレー／絵
前沢 明枝／訳 BL出版 2022年2月 28/E



今年9月、96才でなくなられたイギリスのエリザベス女王。その人生とイギリスのれきしを、女王がみにつけたドレスやぼうし(ワードローブ)・王冠などをとおしてたどった一冊。どのページもていねいできれいなイラストとともにつづられています。

図書館員のお気に入り♪ 「ぱくぱく はんぶん」

渡辺 鉄太／ぶん 南 伸坊／え 福音館書店 2021年2月 Eミナ



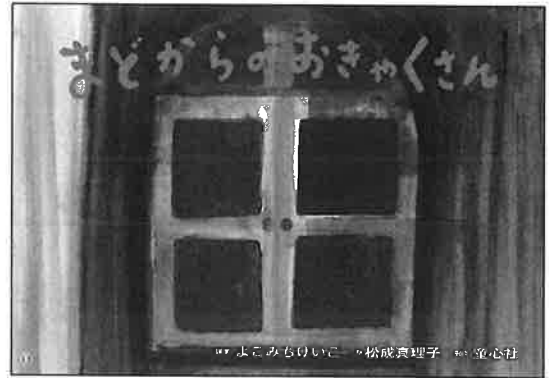
おばあさんが大きなケーキを焼き、おじいさんに「はんぶんのこしておいてね」といってでかけていきました。おじいさんがケーキをはんぶんだけたべたあとやってきた犬は、「はんぶんのこしておくんだぞ」といわれ、のこったうちのはんぶんをたべました。そこにどうぶつたちがつぎつぎあらわれて…。
さあ、おばあさんのケーキはどうなってしまおうでしょう。

12

今月の紙しばい

まどからのおきゃくさん

よこみち けいこ / 脚本 松成 真理子 / 絵
童心社 2021年2月 Kマ



まよなかにまどをたたく音がするよ。こんな時間にだれだろう？まどをあけると、ふくろうのこどもがいたよ。どうしたのかな？おなかがすいてるみたいだね。なにか、おいしいものをあげよう！ふくろうのこどもがすきなものは、りんごかな？にんじんかな？それとも…？

なるほど！

いきものまめちしき

1日におよそ3万びきのアリやシロアリを食べるオオアリクイ。オオアリクイのこんなこと知っていますか？

今月は
オオアリクイ
だよ！

オオアリクイは、前足のするどいツメでかたいアリ塚をこわします。60センチメートルもある長くて細い舌をのばして、ねばりけのあるだ液でアリをからめとってすばやく口に入れます。その時、舌を1分間に150回も出し入れしているそうです。



オオアリクイの目はあまりよくありません。においをかぎわける力は人間の40倍以上もあって、においでアリがいるところをさがしています。



参考文献 「世界のおとぼけいきもの図鑑」

フィリップ・バンティング / 著 古田 治 / 訳 金子 豊二 / 監修
恒星社厚生閣 2022年1月 480 / 22